



<b>名称</b>	木造尼僧坐像
<b>よみがな</b>	もくぞうにそうぎぞう
<b>指定</b>	市指定
<b>種別</b>	有形文化財
<b>種類</b>	彫刻
<b>所在地</b>	高坂町
<b>所有者</b>	香積寺
<b>員数</b>	1 軀
<b>指定年月日</b>	昭和 37 (1962) 年 5 月 28 日
<b>構造形式</b>	木造
<b>法量</b>	高さ 78.3 cm
<b>時代</b>	鎌倉時代頃
<b>公開状況</b>	非公開
<b>交通案内</b>	J R 本郷駅から車で約 5 分

## 【解説】

かつて高坂町に所在した延命寺の旧仏です。天文年間(1532～1555 年)に同寺を再興した理用(りよう)禅尼の肖像として伝わります。像高 78.3 cm。襟元から上の肉身部を内削りのない一木で彫成し、下の着衣部を寄木造りとする点に、構造上の大きな特徴があります。腕や両足部などは後補です。

肖像彫刻としての迫真性があり、像の制作年代は鎌倉時代まで遡る可能性があります。